

★つぎの文しよを讀んで、後のもんだいに答えましよう。

わたしたちは、毎日の生活の中で、たくさんのごみを出します。また、ごみにも、もやせるごみやもやせないごみ、かんやペットボトルなどのようにしげんとなるしげんごみなど、さまざまなしゆるいがあります。

今、わたしたちのまわりでは、ごみを少しでもへらそうと、さまざまに取組が行われています。

たとえば、買い物をしたときにふくろをもらわなかったり、使えらるものはすてずに何回も使ったり、ごみをきちんとしゆるいべつに分けたりすることです。これだけでも、ごみをへらすことができるのです。

大切なのは、わたしたちひとりひとりが、ごみのことをしんけんに考え、へらすためにできることからはじめることなのです。

(中林英純「くらしのごみ」より)

① 線1「さまざまな取組み」について、①、②のもんだいに答えましよう。

② 取組みの内よをつぎのようによまめました。に当てはまることばを、十字まで書きましよう。

Vertical dashed lines for writing answers to question 1.

ための取組み。

③ 取組みの内よをつぎのようによまめました。に当てはまることばを、十字まで書きましよう。

・買った物をしたときふくろをもらわらない。使えらるものは

Vertical dashed lines for writing answers to question 2.

④ 線2「ごみをきちんとしゆるいべつに分けたりする」とありますが、ごみのしゆるいを、文しよ中から三つ書きぬきましよう。

Vertical dashed lines for writing answers to question 3.

⑤ ごみをへらすために大切なこととして、当てはまらないものを、アからウから一つえらんで、記号に○をつけましよう。

ア ごみのことをしんけんに考えること  
イ いつもきれいで新しいものを使うこと  
ウ まずできることからはじめること

★つぎの文しよを讀んで、あとの問いに答えましよう。

① テントウムシを見たことがありますか？

小さくてまるく、つやがあり、とてもきれいな色をしていますね。また、テントウムシには、太陽にむかってとんでいくというとくちようがあります。

では、テントウムシの「テントウ」とは何のことか知っていますか？ テントウは、漢字では、「天道」と書き、太陽や太陽のすみさまのことを言います。よく太陽のことを「おてんとさま」と言うでしよう？

② このよなことからテントウムシという名前がついたのです。

(英) 田吉「いきものなまえ」による)

③ 線1「テントウムシ」の見た目のとくちようについて、つぎのよなによまめました。①、②に当てはまることばを、それぞれ三字まで書きましよう。

大きさ	①	①
色	②	②
	まるい	
	つやのあるきれいな色	

④ 線2「とんでいく」は、「とぶ」と「いく」をつなげたことばです。同じよなにつぎのことばをつなげて、一つのことばを作りましよう。

① 「歩く」と「いく」

② 「帰る」と「くる」

⑤ 「テントウムシ」という名前がついたわけを、つぎのよなによまめました。

「...」に当てはまることばを、それぞれ文中から書きぬきましよう。

「テントウムシ」には、

とくちようがあり、太陽のことを

この名前がつけられました。

★つぎの文しよを読んで、後のもんだいに答えましよう。

わたしたちは、毎日の生活の中で、たくさんのごみを出します。また、ごみにも、もやせるごみやもやせないごみ、かんやペットボトルなどのようにしげんとなるしげんごみなど、さまざまなしゆるいがあります。

今、わたしたちのまわりでは、ごみを少しでもへらそうと、さまざまにな取り組みが行われています。

たとえば、買い物をしたときにふくろをもらわなかったり、使えるものはすてずに何回も使ったり、ごみをきちんとしゆるいべつに分けたりすることです。これだけでも、ごみをへらすことができます。

大切なのは、わたしたちひとりひとりが、ごみのことをしんけんに考え、へらすためにできることから始めることなのです。

(中林英純「くらしとごみ」より)

① 線1「さまざまな取り組み」について、①、②のもんだいに答えましよう。

① 何のための取り組みですか。六字で書きましよう。さまざま取り組みが行われていますから考える

ごみをへらす

ための取り組み。

② 取り組みの内ようをつぎのようによまとめました。□に当てはまることばを、十字までで書きましよう。

・買い物をしたとき、ふくろをもらわない。  
・使えるものは□。  
・ごみをきちんとしゆるいべつに分ける。

11~12行目に「使えるものはすてずに何回も使ったり」とある。

すてずに何回も使う

② 線2「ごみをきちんとしゆるいべつに分けたりする」とありますが、ごみのしゆるいを、文しよの中から三つ書きぬきましよう。3~5行目をよく読む。

もやせるごみ  
もやせないごみ  
しげんごみ

③ ごみをへらすために大切なこととして、当てはまらないものを、ア〜ウから一つえらんで、記号に○をつけましよう。おわりの4行をよく読む。

① いともきれいで新しいものを使うこと  
ウ ますますきれいになること

★つぎの文しよを読んで、あとの問いに答えましよう。

テントウムシを見たことがありますか？  
小さくてまるく、つやがあり、とてもきれいな色をしていますね。また、テントウムシには、太陽にむかってとんでいくとくちようがあります。では、テントウムシの「テントウ」とは何のことか知っていますか？ テントウは、漢字では、「天道」と書き、太陽や太陽のかみさまのことを言います。よく太陽のことを「おてんとさま」と言うでしょう？  
このようなことからテントウムシという名前がついたのです。

(英田吉「いきもの名まえ」による)

① 線1「テントウムシ」の見た目のとくちようについて、つぎのようによまとめました。□①、②に当てはまることばを、それぞれ三字までで書きましよう。

大きさ	①	小さい
②	まるい	形
色	つやのあるきれいな色	

「小さくてまるく、つやがあり、とてもきれいな色をしています」とある。

② 線2「とんでいく」は、「とぶ」と「いく」をつなげたことばです。同じように、つぎのことばをつなげて、一つのことばを作りましよう。

① 「歩く」と「いく」  
歩いていく

② 「帰る」と「くる」  
帰ってくる

言葉の形をかえるときは、送りがないに注意しよ。

③ 「テントウムシ」という名前がついたわけを、つぎのようによまとめました。□に当てはまることばを、それぞれ文中から書きぬきましよう。

「テントウムシ」には、太陽にむかってとぶという

とくちようがあり、太陽のことを テントウ とよぶことから、

この名前がつけられました。どのような「とくちよう」があるのか、「テントウ」とは何のことか考えましよう。

1 □にあてはまる数を書きましょう。各4点[20]

①  $2 \times 5 = 2 \times 4 + \square$  2の1は、  
② ずつふえる

②  $6 \times 8 = 6 \times \square - 6$  1つ上の九九から  
⑥ へる

③  $7 \times 6 = \square \times 7$  たとえば  
 $2 \times 3 = 3 \times 2$

④  $4 \times 0 = \square$

⑤  $10 \times 4 = \square$

2 わり算をしましょう。○のついた次の九九でわける。各2点[20]

①  $72 \div 9$  ②  $49 \div 7$

③  $30 \div 6$  ④  $18 \div 3$

⑤  $32 \div 4$  ⑥  $6 \div 6$

⑦  $20 \div 5$  ⑧  $36 \div 4$

⑨  $0 \div 7$  ⑩  $14 \div 2$

3 問題に答えましょう。式・答 各5点[20]

① 30このビー玉を、5人で同じ数ずつ分けると、1人分は何個になりますか。

しき式  
答え ( )

② 42このいちごを1皿に7こずつのせます。皿は、何まいいりますか。

しき式  
答え ( )

4 計算をしましょう。各5点[20]

① 
$$\begin{array}{r} 305 \\ + 196 \\ \hline \end{array}$$
 ② 
$$\begin{array}{r} 546 \\ + 289 \\ \hline \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 375 \\ - 154 \\ \hline \end{array}$$
 ④ 
$$\begin{array}{r} 505 \\ - 462 \\ \hline \end{array}$$

5 問題に答えましょう。式・答 各5点[20]

① 東小学校の3年生は124人、4年生は137人です。3年生と4年生をあわせると、全部で何人になりますか。

しき式  
答え ( )

② えん筆が248本あります。175本配りました。のこりは何本になりましたか。

しき式  
答え ( )

6 計算などにつかきましょう。

5 ①の筆算 ②の筆算



☆くり上がり、くり下がりのメモを残しましょう。

休校中課題《3学年》（2月9日）

なまえ	組 答え	番	
-----	---------	---	--

1 □にあてはまる数を書きましょう。各4点〔20〕

①  $2 \times 5 = 2 \times 4 + \boxed{2}$

②  $6 \times 8 = 6 \times \boxed{9} - 6$

③  $7 \times 6 = \boxed{6} \times 7$

④  $4 \times 0 = \boxed{0}$

⑤  $10 \times 4 = \boxed{40}$

2 わり算をしましょう。各2点〔20〕

①  $72 \div 9 = 8$       ②  $49 \div 7 = 7$

③  $30 \div 6 = 5$       ④  $18 \div 3 = 6$

⑤  $32 \div 4 = 8$       ⑥  $6 \div 6 = 1$

⑦  $20 \div 5 = 4$       ⑧  $36 \div 4 = 9$

⑨  $0 \div 7 = 0$       ⑩  $14 \div 2 = 7$

3 問題に答えましょう。式・答 各5点〔20〕

① 30このビー玉を、5人で同じ数ずつ分けると、1人分は何個になりますか。

式  $30 \div 5 = 6$

答え ( 6こ )

② 42このいちごを1皿に7こずつのせます。皿は、何まいいりますか。

式  $42 \div 7 = 6$

答え ( 6まい )

4 計算をしましょう。各5点〔20〕

① 
$$\begin{array}{r} 305 \\ + 196 \\ \hline 501 \end{array}$$

② 
$$\begin{array}{r} 546 \\ + 289 \\ \hline 835 \end{array}$$

③ 
$$\begin{array}{r} 375 \\ - 154 \\ \hline 221 \end{array}$$

④ 
$$\begin{array}{r} 505 \\ - 462 \\ \hline 43 \end{array}$$

5 問題に答えましょう。式・答 各5点〔20〕

① 東小学校の3年生は124人、4年生は137人です。3年生と4年生をあわせると、全部で何人になりますか。

式  $124 + 137 = 261$

筆算 
$$\begin{array}{r} 124 \\ + 137 \\ \hline 261 \end{array}$$

答え ( 261人 )

② えん筆が248本あります。175本配りました。のこりは何本になりましたか。

式  $248 - 175 = 73$

筆算 
$$\begin{array}{r} 248 \\ - 175 \\ \hline 73 \end{array}$$

答え ( 73本 )

6 計算などに使いましょう。

テストの内容	
かけ算(きまり、10や0のかけ算)	たし算とひき算の筆算(3けた)
わり算(答え1けた)	たし算とひき算の筆算(3けた)
わり算(答え1けた)	



学びのトビラをひらく

新学社

